大野城市学習・スポーツ登録団体の登録要件に関するアンケート

（放課後総合学習ランドセルクラブ支援人材バンクへの登録について）

　本アンケートは、大野城市教育委員会の学習・スポーツ登録団体の登録を行うために必要なものです。新規または更新の団体登録申請書と合わせて提出してください。

～参考規程～

大野城市学習・スポーツ登録団体の登録に関する規程

第２条第１項第８号（登録の要件）

　大野城市寺子屋連携共育事業「ランドセルクラブ」支援人材バンクに会員を登録し、当該事業に寄与していること。

～規程説明～

平成２８年度の登録から教育委員会が行う放課後総合学習「ランドセルクラブ」の支援人材バンクに登録し、教育委員会から要請があった場合に登録した会員をランドセルクラブに派遣しなくてはなりません。

～ランドセルクラブとは～

　市内の小学校（現在は大野北、大野東、月の浦）で、登録された児童が、放課後から午後５時まで、宿題（自主学習）と体験学習を行っている事業です。

支援人材バンクに登録いただいた方には、宿題の見守りまたは体験学習の指導を行っていただいております。

　スポーツ、文化、福祉、芸術、伝統等々の多種多様な体験活動は、登録児童が多くの大人と触れ合うことで社会性を身につけることはもちろん、児童自身が興味を持てる活動を見つけることも目的の一つとしています。この体験活動において、指導する登録団体や地域の活動団体がＰＲを行うことで、児童が興味を持った活動に関する情報を得て、ランドセルクラブ卒業後の活動につながると考えています。

上記の内容をふまえ、次の質問にお答えください。

１　ランドセルクラブへの支援をどのように携わりますか？

　　□学習の見守り　　□体験活動の指導

２　ランドセルクラブへの支援をどの程度できますか？

　　□年に１回　　　　□学期に１回　　　　□月に１回以上

３　質問１で体験活動の指導と答えられた団体は、どういった指導を行えますか？

　　□団体活動の内容　□団体活動以外で指導できる内容の指導

　　　　　　　　　　　　　　↓

　　　　　　　　　　　　　具体的には（　　　　　　　　　　　　　　　）

４　スポーツ少年団の団体は、支援または指導に携わる場合は団体活動のＰＲをしますか？

　　□する　　　　　　□しない

登録団体名（　　　　　　　　　　　　　　　）回答者氏名（　　　　　　　　　　　）